

# 小学生になる前に準備しておきたいこと

■問い合わせ先

しんぐう子育てサポートセンター  
(シールール)新宮子育て支援課  
☎0963-12995(直)

## 幼児期から学童期へ

就学前の幼児期は「遊び」を通して心身の発達が促されますが、学童期になると読み書きや計算といった「学習」の比重が大きくなります。学校は社会に適應していく力を身に付けていくために大事なことを数多く学べる場所です。

親としては「45分間、落ち着いて授業が受けられるだろう」「友達と仲良くできるだろうか」といった不安や悩みが尽きないものですが、子どもは学校に通って成功・失敗を繰り返しながら、経験を積み重ねて成長していきます。時には、子どもを信じて見守ることも大切です。失敗した時も「ここまですごく頑張ったね!」などとポジティブな評価をしてあげることで、自己肯定感を傷つけず、

新たなチャレンジをしていくことができます。親として、就学前にできることを一緒に考えてみましょう。

## 入学までに心がけたいこと

### ■生活習慣の獲得

- 早寝、早起き、朝ご飯の習慣を整える。
- 自分のことは自分でできるようにする。

学校生活をスムーズにするためのリズムを整える。

親が手伝っていませんか。自分の荷物は自分で持てますか。

- 声かけで準備、片付けができるようにする。
- 通学路の確認をする。

子どもと一緒に歩いて練習しましょう。雨の日もあります。

○遊びの時間を充実させる。

遊びは子どもにとって必要な時間です。遊びから学ぶこと

も多く、さまざまな経験をjして成長していきます。心もリフレッシュして、やる気も出てきます。

### ■コミュニケーション

- あいさつを習慣にする。
- 人の話を聞く。
- 話して良いときと待つときがあることを知ります。
- 困った時に他者に手助けを求め。

## 個性に合わせて

子ども得意なこと(長所)、苦手なこと(短所)を考えてみましょう。長所をたくさん挙げられるとなお良いです。

「不安が強い」↓「慎重に判断ができるタイプ」のように見方を変えてみると、より長所が増

えていきます。

まわりと比較してできないこと、苦手なことが目立って見えると思いますが、本人らしさを大事にしつつ、社会の中で困らないようにしていくことが大切です。

子どもが「毎日楽しく学校生活を過ごせるように」するにはどうしたら良いか悩んだときは、一度ご相談ください。しんぐう子育てサポートセンターでお待ちしております。

